



慶應義塾大学

論理と感性のグローバル研究センター

## 双生児研究最新事情

日時: 2016年2月26日(金) 12:30~18:30

場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 東館6階G-Sec Lab

<http://www.keio.ac.jp/ja/access/mita.html>

### Introduction

12:30 開会・慶應義塾大学ふたご行動発達研究センター紹介 安藤寿康(慶應義塾大学)

12:40 双生児研究法紹介 山形伸二(九州大学)・敷島千鶴(帝京大学)

### Session I Development

12:55 野寄茉莉(慶應義塾大学・日本学術振興会) 「双生児の父親・母親における育児ストレス」

13:20 水戸望美(帝京大学大学院)・敷島千鶴 「ネガティブライフイベントの経験とパーソナリティとの関連」

13:45 田中麻未(千葉大学) 「子ども期の抑うつ発達の発達の変化に関わる遺伝と環境の影響」

14:10 安藤寿康(慶應義塾大学) 「教育動機の遺伝・環境構造」

### Session II Physiology

14:50 鈴木国威(大阪人間科学大学) 「幼児のリズム動作における遺伝と環境」

15:15 川本哲也(東京大学大学院・日本学術振興会) 「青年期の体力の発達に寄与する遺伝と環境」

15:40 染谷芳明(慶應義塾大学)・安藤寿康 「認知能力の不一致一卵性の機能的脳ネットワーク」

16:05 岡田光弘(慶應義塾大学)・井出野 尚・森井真広 「アイトラッカーを用いた意思決定と論理の研究」

### Session III Society

16:45 平石 界(慶應義塾大学)・敷島千鶴・安藤寿康 「向社会性の行動遺伝学」

17:10 山形伸二(九州大学) 「社会関係資本の個人差に関する行動遺伝学的検討」

17:35 敷島千鶴(帝京大学) 「学歴再生産の行動遺伝学的検討」

### Discussion

18:00 総合討論 ―指定討論者 繁榎算男(帝京大学)

18:30 閉会

問い合わせ先: [inquiry@kts.keio.ac.jp](mailto:inquiry@kts.keio.ac.jp) (敷島千鶴)

事前登録無用、参加費無料ですが、参加ご希望者は、会場準備の都合上、事前にお名前とご所属を上記メールアドレスまで、ご連絡いただけますと幸いです。

19:00よりCORE 田町にて、懇親会を予定しています。参加ご希望者は、21日(日)までに、上記メールアドレスにてお申し込みください(教員・一般5000円、学生2500円程度)。定員に達し次第、締切とさせていただきます。

主催: 慶應義塾大学「論理と感性のグローバル研究センター」新学術領域研究「予測・判断・意思決定の論理と計算」プロジェクト